

名城法学

第74巻 第2号

論 説

人権の融合的保障：「実効的権利救済」のための
憲法解釈の新たな可能性

…………… 近 藤 敦 …… 1

構成要件の結果発生後の不作為

—— いわゆる「不作為犯構成」の可能性について ——

…………… 萩 野 貴 史 …… 41

持分会社の組織再編手続きに関する小考

…………… 長谷川 乃 理 …… 65

アメリカ連邦議会下院議長の制度変化とリーダーシップ：

レイバーン・オニール・ギングリッチの比較事例研究（二）

…………… 松 本 俊 太 …… 75

法学会記事

名城大学法学会

2024

法学会記事

◇ 公法研究会（修士論文発表会）

会 場 10号館2階第一大会議室

日 時 2024年1月24日（水）13時30分より

報告者 三木 大輔氏（修士課程行政法学2年次）

報告題目 「譲渡所得課税の対象となる『資産の譲渡』」

報告者 渡邊 互氏（地方自治法・教授）

報告題目 「ドイツ連邦憲法裁判所『気候・トランスフォーメーション基金』」

積み増し違憲判決

◇ 公法研究会（公法研究会）

会 場 10号館2階第一大会議室

日 時 2024年7月24日（水）13時30分より

報告者 北見 宏介氏（行政法・教授）

報告題目 「書評：須藤陽子『即時強制と現代行政法理論』」

報告者 石山 皇太氏（税法・特任助手）

報告題目 「教育費の事業経費控除をめぐる比較法的考察」

◇ 修士論文中間発表会

会 場 10号館2階第一大会議室

日 時 2024年9月11日（水）13時00分より

法学会記事

- 報告者 小倉 ふ紗氏 (修士課程 2 年次・民法学)
報告題目 「相続分の指定がある場合の共同相続人と第三者の関係」
- 報告者 中井 若那氏 (修士課程 2 年次・民法学)
報告題目 「無権代理と相続および他人の権利の処分と相続との比較検討 (仮題)」
- 報告者 石原 圭二氏 (修士課程 2 年次・民事訴訟法)
報告題目 「他人間の権利関係の確認の訴えに関する諸考察(仮題)」
- 報告者 中村 美優氏 (修士課程 2 年次・租税法学)
報告題目 「日韓相続税制の比較法的研究」
- 報告者 内藤 亮太氏 (修士課程 2 年次・租税法学)
報告題目 「損害賠償金の非所得該当性」
- 報告者 佐藤 圭介氏 (修士課程 2 年次・行政法学)
報告題目 「Qui tam 訴訟と合衆国憲法」

前 号 目 次 (第74巻 第1号)

論 説

ドイツ親子法における血縁の意義

—— 生物学上の父の面会交流権を中心として ——

…………… 山 下 祐貴子 …… 1

アメリカ連邦議会下院議長の制度変化とリーダーシップ：

レイバーン・オニール・ギングリッチの比較事例研究（一）

…………… 松 本 俊 太 …… 69

法学会記事

評 議 員 (五十音順)

編集委員	伊伊植 河川川 北近佐 笹庄代 高滝仁 井	川藤藤 木屋北 原元見 藤藤岡 村田松 谷田	正博亮 篤洋勝 主宏 純克勇 清淳英	樹路吉 淳子介 美税介 敦惠人 人嗣也 幸崇	庶務委員 編集委員 会計委員 庶務委員 会 長 庶務委員 庶務委員 監 査 庶務委員	西二野 萩長濱 前松松 見藥矢 柳柳山 山渡	本 谷 村柳口 野川村 田本崎 袋嶋澤 沢下本 邊	貴 大貴 乃実智 恵俊史 佳 雄 祐忠	裕誠作 史理子 彦子太 拓祐光 武二子 弘互 美 貴
------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------	--	---------------------------------------	---	---------------------------------	--

執筆者 (掲載順)

近藤 敦 名城大学法学部教授

萩野 貴史 名城大学法学部教授

長谷川 乃理 名城大学法学部准教授

松本 俊太 名城大学法学部教授

名城法学 第74巻 第2号

令和6年11月11日印刷

令和6年11月18日発行

〒468-8502

名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地

編集兼 名城大学法学会
発行者 代表者 前田智彦

〒466-0025

名古屋市昭和区下槌町2-22

印刷所 株式会社 一誠社

MEIJO HOGAKU

MEIJO LAW REVIEW

Vol. 74 No. 2 2024

Articles

- Integrated Guarantee of Human Rights: New Possibilities for
Constitutional Interpretation for “Effective Remedies of Rights”
..... Atsushi KONDO 1
- Die Unterlassung nach Eintritt des tatbestandlichen Erfolgs
..... Takashi HAGINO 41
- A small study on the organizational restructuring procedures
of Membership Companies
..... Nori HASEGAWA 65
- Leadership, Institutional Changes, and Speakers
of the U.S. House of Representatives:
Comparative Case Studies of Rayburn, O’Neill,
and Gingrich. (Part 2 of 2)
..... Shunta MATSUMOTO 75

Report of the Association

Published Quarterly by
The Meijo University
Law Association